

工事名:藤の木台一丁目地区配水管布設替(その1)工事

質問	回答
<p>●ABS工の有無について</p> <p>設計平面図(2枚の内1)には工区南側にABS工の表記がありますが、内訳明細表にはABS工の項目がありません。どちらが正しいのかご回答願います。          なお、ABS工が必要な場合は受注後に変更する形とし、入札に際してはABS工なしで積算するということがよろしいですか。</p>	<p>本工事においては仕切弁操作による既設管連絡が可能であると判断していることからABS工を設計計上しておりません。          入札に際しては金抜き設計書のとおり積算して下さい。          修正した設計平面図は、電子入札システムに掲示(ZIPファイル名の最後がnewlになっています。)してありますので、再度ダウンロードして確認して下さい。</p>
<p>●ABS工の増工について</p> <p>本工事においては仮設管A型連絡が2ヶ所と仮設管C型連絡が1ヶ所ありますが、それぞれ連絡時にABS工を施工すれば断水件数を大幅に減らすことができると考えます。ABS工3回の増工について、変更協議は可能ですか。</p>	<p>本工事においては仕切弁操作による既設管連絡が可能であると判断していることからABS工を設計計上しておりませんが、現場状況に変化が生じた場合はABS工の施工について受注者と協議します。</p>
<p>●ガス及び下水の引込み管について</p> <p>新設管の布設ラインにはガス及び下水の引込み管(横断)が16箇所程度あると思われませんが、これらの埋設位置、深さは台帳等で把握可能ですか。          台帳等が無いが、あっても不正確な場合、試掘工の増工は変更協議可能ですか。          (特にガス管については、布設時に毎回手掘り確認していると進捗に影響があると考えます。)</p>	<p>ガス及び下水の引き込み管の埋設位置、深さは台帳で把握可能ですが、台帳と現場に相違が生じた場合は受注者と協議します。</p>
<p>●給水管の仮設方法について</p> <p>給水管の仮設は2月頃の積雪時期に行うことになると思いますが、側溝部から宅内まで露出配管でお考えですか。          除雪、給水管の凍結のことを考慮した場合、道路内(側溝下)での地中接続が好ましいと考えますが、変更協議は可能ですか。</p>	<p>給水管の仮設については、道路内(側溝下)までを埋設し宅内は露出配管となる設計ですが、施工時期の現場状況により凍結防止対策が必要となる場合は受注者と協議します。</p>